



平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月12日

上場会社名 株式会社 ユニバンス
 コード番号 7254 URL <http://www.uvc.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役
 四半期報告書提出予定日 平成26年2月13日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

(氏名) 村松 通泰
 (氏名) 谷 典幸

TEL 053-576-1311

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	48,466	△1.7	1,088	269.0	1,240	586.9	1,219	670.4
25年3月期第3四半期	49,312	△3.9	295	△74.0	180	△84.6	158	△86.4

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 1,845百万円 (—%) 25年3月期第3四半期 △203百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	58.35	—
25年3月期第3四半期	7.56	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第3四半期	42,437	18,345	43.2	877.65
25年3月期	40,452	16,756	41.1	795.33

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 18,335百万円 25年3月期 16,616百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	3.00	—	4.00	7.00
26年3月期	—	4.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	4.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	66,000	2.8	1,400	386.9	1,000	36.5	1,000	140.4	47.87

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期3Q	23,396,787 株	25年3月期	23,396,787 株
26年3月期3Q	2,504,974 株	25年3月期	2,504,085 株
26年3月期3Q	20,892,122 株	25年3月期3Q	20,920,331 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料の2ページ「1. (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(関連情報)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における当社グループを取り巻く経済環境は、日本国内では円安に伴う輸出の持ち直しや個人消費の伸張などにより緩やかな回復基調が続いております。一方、世界経済は米国の景気拡大や欧州の信用不安が落ち着きを見せ緩やかな景気回復の動きが見られるものの、中国・新興諸国の経済成長の鈍化、中東諸国内戦継続など景気の下振れ懸念があることから、依然として不透明な状況で推移いたしました。

自動車業界におきましては、当第2四半期まではエコカー補助金終了の反動や自動車メーカーの海外生産シフトの進展により国内生産は減少となりましたが、秋以降は消費税率引上げに伴う駆け込み需要もあり、前年実績に対して増加いたしました。

このような環境の中、当社グループの連結売上高は484億66百万円、前年同期に比べ8億45百万円(1.7%)の減少となりました。

利益面におきましては、構造改革の実施に伴う合理化効果および為替相場が円安に推移したことにより、営業利益は10億88百万円(前年同期比7億93百万円の増加)、経常利益は、円安に伴う為替評価益の発生により12億40百万円(前年同期比10億59百万円の増加)となり、四半期純利益は、連結子会社の株式を追加取得したことによる負ののれん発生益の計上により12億19百万円(前年同期比10億60百万円の増加)となりました。

なお、当社グループが取り組んでいる海外拠点の強化につきましては、計画どおり進行中であります。セグメントの業績は、次のとおりであります。

<ユニット事業>

新規に受注したSUV用四輪駆動装置の販売増により、売上高は270億72百万円(前年同期比7.1%増)となりました。セグメント利益につきましては、海外拠点の強化に伴う先行費用の発生がありましたが、合理化効果および円安効果等により10億10百万円(前年同期比50.0%増)となりました。

<部品事業>

新規に受注したCVT用部品が増加したものの顧客の内製化により、売上高は213億33百万円(前年同期比10.5%減)となりました。セグメント利益につきましては、海外拠点の強化に伴う先行費用の発生がありましたが、合理化効果および円安効果等により95百万円(前年同期は3億89百万円の損失)となりました。

<その他>

セグメント利益につきましては、連結子会社における輸送部門の構造改革実施により81百万円(前年同期比67百万円の増加)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前期末に比べ19億84百万円増加し、424億37百万円となりました。これは主に、現金及び預金が8億94百万円、受取手形及び売掛金が3億75百万円、有形固定資産が6億66百万円、時価評価により投資有価証券が6億32百万円それぞれ増加したことによります。

当第3四半期連結会計期間末における負債は、前期末に比べ3億95百万円増加し、240億91百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金が6億47百万円、未払金が4億9百万円それぞれ増加した一方で、借入金が11億28百万円減少したことによります。

当第3四半期連結会計期間末における純資産は、前期末に比べ15億89百万円増加し、183億45百万円となりました。これは主に、四半期純利益12億19百万円の計上によります。

以上の結果、自己資本比率は43.2%となり、前連結会計年度末と比較して2.1ポイント増加しております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の通期連結業績予想につきましては、平成25年11月12日公表の業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,957,273	4,851,849
受取手形及び売掛金	9,177,932	9,553,431
製品	1,059,511	1,178,080
仕掛品	2,469,085	1,801,758
原材料及び貯蔵品	2,164,365	2,530,191
繰延税金資産	10,233	10,355
その他	1,307,348	1,104,630
貸倒引当金	△9,149	△8,040
流動資産合計	20,136,600	21,022,257
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	10,906,605	11,290,515
減価償却累計額及び減損損失累計額	△8,073,275	△8,273,301
建物及び構築物(純額)	2,833,329	3,017,213
機械装置及び運搬具	57,926,307	58,751,039
減価償却累計額及び減損損失累計額	△49,469,678	△50,585,185
機械装置及び運搬具(純額)	8,456,628	8,165,853
工具、器具及び備品	4,490,790	4,551,705
減価償却累計額	△4,045,355	△4,047,879
工具、器具及び備品(純額)	445,435	503,826
土地	2,411,949	2,662,807
建設仮勘定	1,049,748	1,514,365
有形固定資産合計	15,197,091	15,864,067
無形固定資産	883,653	849,345
投資その他の資産		
投資有価証券	3,970,559	4,603,149
繰延税金資産	130,891	35,705
その他	134,091	62,891
投資その他の資産合計	4,235,542	4,701,747
固定資産合計	20,316,287	21,415,159
資産合計	40,452,888	42,437,417

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,139,699	7,787,644
短期借入金	2,729,046	3,116,566
未払金	1,866,802	2,276,021
未払費用	1,122,564	1,581,344
未払法人税等	83,299	124,886
賞与引当金	770,314	458,184
役員賞与引当金	13,000	13,650
事業構造改善引当金	77,166	57,200
環境対策引当金	28,563	28,563
繰延税金負債	11,271	11,444
その他	91,492	387,568
流動負債合計	13,933,220	15,843,074
固定負債		
長期借入金	5,809,717	4,293,200
繰延税金負債	870,008	1,076,719
退職給付引当金	2,690,535	2,705,494
役員退職慰労引当金	305,880	86,095
資産除去債務	87,020	87,251
固定負債合計	9,763,161	8,248,760
負債合計	23,696,381	24,091,835
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,500,000	3,500,000
資本剰余金	2,075,882	2,075,882
利益剰余金	10,929,312	11,981,100
自己株式	△672,239	△672,556
株主資本合計	15,832,955	16,884,426
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,475,594	1,886,412
為替換算調整勘定	△692,067	△435,116
その他の包括利益累計額合計	783,526	1,451,296
少数株主持分	140,024	9,859
純資産合計	16,756,507	18,345,582
負債純資産合計	40,452,888	42,437,417

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	49,312,509	48,466,862
売上原価	44,470,901	42,862,700
売上総利益	4,841,608	5,604,162
販売費及び一般管理費		
荷造費	253,634	345,034
人件費	2,131,620	2,033,925
賃借料	54,816	61,498
減価償却費	261,864	182,942
賞与引当金繰入額	294,364	294,925
役員賞与引当金繰入額	15,525	13,650
退職給付費用	59,947	62,931
その他	1,474,763	1,520,350
販売費及び一般管理費合計	4,546,536	4,515,258
営業利益	295,072	1,088,903
営業外収益		
受取利息	1,115	1,419
受取配当金	57,177	55,598
為替差益	—	57,236
受取賃貸料	29,165	33,266
受取補償金	272	85,780
持分法による投資利益	1,336	1,825
その他	57,567	54,426
営業外収益合計	146,633	289,554
営業外費用		
支払利息	99,336	88,982
為替差損	111,169	—
外国源泉税	18,328	41,516
その他	32,281	7,561
営業外費用合計	261,115	138,061
経常利益	180,589	1,240,396
特別利益		
固定資産売却益	1,539	3,814
国庫補助金	—	90,017
負ののれん発生益	4,004	136,724
特別利益合計	5,543	230,555
特別損失		
固定資産除却損	15,239	5,558
固定資産圧縮損	—	79,541
事業整理損	5,888	—
その他	—	87
特別損失合計	21,127	85,186
税金等調整前四半期純利益	165,006	1,385,766
法人税等合計	28,965	204,410
少数株主損益調整前四半期純利益	136,040	1,181,355
少数株主損失(△)	△22,208	△37,761
四半期純利益	158,249	1,219,117

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	136,040	1,181,355
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△324,409	410,476
為替換算調整勘定	△12,534	253,514
持分法適用会社に対する持分相当額	△2,181	340
その他の包括利益合計	△339,126	664,332
四半期包括利益	△203,085	1,845,688
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△183,846	1,886,887
少数株主に係る四半期包括利益	△19,238	△41,198

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	ユニット 事業	部品事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	25,284,314	23,824,246	49,108,561	203,948	49,312,509	—	49,312,509
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	70,852	70,852	789,469	860,322	△860,322	—
計	25,284,314	23,895,099	49,179,413	993,418	50,172,831	△860,322	49,312,509
セグメント利益又は損失 (△)	673,500	△389,356	284,144	14,361	298,506	△3,433	295,072

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、物流事業および工場附帯サービス事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去およびセグメント間未実現利益消去であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	ユニット 事業	部品事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	27,072,160	21,333,842	48,406,003	60,859	48,466,862	—	48,466,862
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	657,058	657,058	△657,058	—
計	27,072,160	21,333,842	48,406,003	717,917	49,123,921	△657,058	48,466,862
セグメント利益又は損失 (△)	1,010,281	95,728	1,106,010	81,381	1,187,391	△98,488	1,088,903

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、物流事業および工場附帯サービス事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去およびセグメント間未実現利益消去であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
(重要な負ののれん発生益)

当第3四半期連結累計期間において、物流事業において136,724千円の負ののれん発生益を計上しております。これは、富士協同運輸㈱の株式33%を追加取得したことにより発生したものであります。

(関連情報)

所在地別情報

前連結会計年度 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)

	日本 (千円)	北米 (千円)	アジア (千円)	計 (千円)	調整額 (千円)	四半期連結 損益計算書 計上額 (千円)
売上高						
外部顧客への売上高	47,803,279	1,343,017	166,211	49,312,509	—	49,312,509
内部売上高	1,165,862	—	440,636	1,606,498	△1,606,498	—
計	48,969,142	1,343,017	606,848	50,919,008	△1,606,498	49,312,509
営業利益または営業損失 (△)	859,761	△96,430	△466,156	297,173	△2,101	295,072

当連結会計年度 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)

	日本 (千円)	北米 (千円)	アジア (千円)	計 (千円)	調整額 (千円)	四半期連結 損益計算書 計上額 (千円)
売上高						
外部顧客への売上高	41,449,006	2,932,003	4,085,852	48,466,862	—	48,466,862
内部売上高	3,279,575	—	1,228,966	4,508,542	△4,508,542	—
計	44,728,582	2,932,003	5,314,818	52,975,404	△4,508,542	48,466,862
営業利益または営業損失 (△)	1,472,056	△360,827	36,084	1,147,313	△58,410	1,088,903

(注) 1. 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2. 本邦以外の区分に属する主な国々又は地域

(1) 北米……………アメリカ

(2) アジア……………インドネシア、タイ